

職業体験型食育プログラムを通じて食品ロス、エシカル消費について学ぶ
こどもフードエシカルマスター講座
～食品ロスやエシカルマークについて知ろう～を開催
7月31日(日)ビオラル靴店(大阪市西区)

こどもスマイリング・プロジェクト（助成：日本財団）は、多様な子どもたちに向け「職業体験型食育プログラム」の提供を進めています。

この活動の一環として、7月31日（日）に本プロジェクトの趣旨に賛同する協力企業・株式会社ライフコーポレーションと共に「こどもフードエシカルマスター講座」をビオラル靴店（大阪市西区）にて開催し、大阪市西区の子どもたち15名が参加しました。

当日は、ライフコーポレーションのスタッフが先生となり、食品ロスの問題やどうすれば食品ロスが削減できるかについて考えました。その後、子どもたちは店内やバックヤードを実際に歩いてまわり、リサイクルボックスや廃油タンクを見学しました。また、有機JASマークなどのエシカルマークについても学び、店頭を探検し、エシカルマークのついた商品を探しました。最後に、どんな商品を見つけたかを発表しあいました。



▲ライフコーポレーションのスタッフによる食品ロスの授業



▲エシカルマークを探して店内を探検



▲探したマークのついた商品をみんなに発表

参加した子どもたちからは「たくさんの食品ロスが出されていると聞いてびっくりした」という感想に加え、「これからは好き嫌いをなく食べたい」「マークを探すのが楽しかった」など、エシカル消費についての学びを感じさせるコメントがありました。

今回の協力企業の株式会社ライフコーポレーション サステナビリティ推進部 和田さんは「子どもたちが食品や食品ロスに関心をもってくれたことが嬉しかった。今後も多くの子どもに関心をもってもらえるよう活動していきたい」と思いを語りました。

こどもスマイリング・プロジェクトは、子どもたちの心と体の成長に必要な『食』や食に関わる『職』の経験を届け、食品企業の様々な取り組みへの理解と地域への貢献を通じた持続可能な社会を目指す仕組みの構築を目指し、こうした支援の輪を広げる活動を推進していきます。

【こどもフードエシカルマスター講座とは】

「エシカル (ethical) 」とは、英語で「倫理的な」という意味です。「エシカル消費」とは、買い物をする私たち一人ひとりが、必要なだけ地球から資源を使用し、環境や社会、消費者自身にとって良い商品や方法を選んで買うことです。講座では食に関するエシカル消費を学び、子どもたちに“こどもフードエシカルマスター”を目指してもらいます。

【こどもスマイリング・プロジェクトに関するお問い合わせ先】

こどもスマイリング・プロジェクト実行委員会（㈱オズマピーアール内） 担当：福村・田中

TEL：06-6205-9800 MAIL：fukumura@ozma.co.jp

【当日の様子】

『ライフの食品ロス削減活動』

ライフコーポレーションのスタッフが先生となり、まだ食べられるのに捨ててしまう食品（食品ロス）の問題や、食品ロスを削減するために、スーパーマーケットが取り組んでいる様々な工夫について紹介しました。



『エシカルマークについて知ろう』

未来の人や地球に配慮したエシカル消費（倫理的消費）をイラストを使って、子どもにも理解しやすい形で説明しました。色々な種類のエシカルマークがあることと、それぞれの意味を紹介し、店頭で並んでいる商品にもエシカルマークがついていることを学びました。



『店内のリサイクルボックスや廃油処理のしくみを見学しよう』

地球環境に配慮した店内の取り組みを見てまわります。お客様から回収した使用済みの食用油を精製し、液体せっけんにして店内で使用する仕組みを見学しました。普段見ることのできないバックヤードの見学に子どもたちはドキドキ。その後、店内に設置されている様々な種類のリサイクルボックスを見学しました。



『店内でエシカルマークを探そう』

グループに分かれて、エシカルマークの入った商品を店内をまわって探しました。有機JASマークやヴィーガン認証、MSC認証など、エシカルマークの入った商品を集めて持ち寄り、発表しました。



こどもフードエシカルマスター認定書授与

イベントの最後にこどもフードエシカルマスター認定書とビオラル韌店※から、教材としてエシカルマークのついた食品の詰め合わせをいただきました。子どもたちからは、「マークを探すのがとても面白かった」「たくさんの食品ロスが出されていると聞いてびっくりした」とコメントがありました。



※ビオラル韌店

ライフコーポレーションがプロデュースするナチュラルスーパーマーケット。オーガニック等のエシカルな商品を多数取り揃えています。

【こどもスマイリング・プロジェクトとは】

子ども食堂に通うお子様を中心に、エシカル消費に関する食育プログラムを実施し、子どもたちを支援するネットワークとのリアルとデジタルでの信頼関係を構築。

子どもたちの心と体の成長に必要な『食』や食に関わる『職』などの経験を届け、食品企業の様々な取組への理解と地域への貢献を通じた持続可能な社会を目指す仕組みの構築を目指します。

URL : <https://www.k-smile-ring.jp/>